

各 位

六 興 電 気 株 式 会 社
 経 理 部 長 丸 山 宏 明
 問 合 わ せ 先 : 03-3459-3350

2015年9月度(第74期)決算ダイジェスト

■売上高

39,464百万円

売上高は前期より増加し39,464百万円(前期比103.4%)となった。要因として、繰越工事高が前期と比べて835百万円減少したが、当期受注高が前期と比べ8,253百万円増加した為である。売上高のうち工事進行基準による計上額は10,930百万円であり次年度への繰越工事高は44,318百万円となった。

■営業利益

2,635百万円

■経常利益

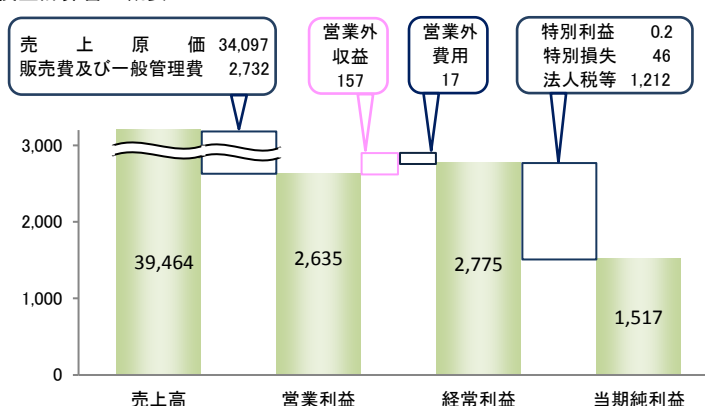
2,775百万円

■当期純利益

1,517百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、案件の収益確保と手持工事量の最適化に伴う粗利改善によって、営業利益で2,635百万円(前期比214.7%)、経常利益は有価証券配当金等で、2,775百万円(前期比201.0%)、当期純利益で1,517百万円(前期比224.1%)となった。

■自己資本比率

54.9%

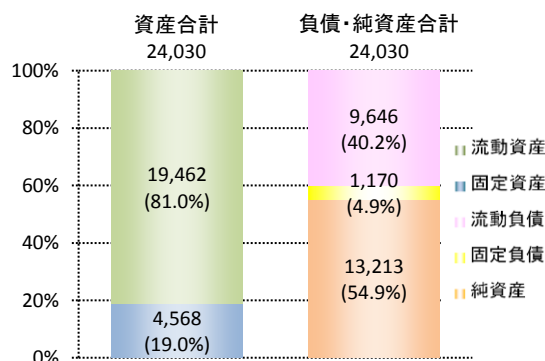
資産は、資材取引業者に対する支払条件の変更により手持現金が減少し、前期と比べ873百万円減少し24,030百万円となった。

負債は、資材取引業者に対する手形・ファクタリングの支払期日短縮によって支払手形と工事未払金の残高が減少し、前期と比べ2,803百万円減少し10,816百万円となった。

純資産は利益剰余金の増加等で前期と比べ1,530百万円増加し13,213百万円となった。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュフロー」は、主に仕入債務の減少等により資金が減少となった。
 「投資活動によるキャッシュフロー」は、主に長期性有価証券の償還により資金が増加となった。
 「財務活動によるキャッシュフロー」は、主に配当金支払により資金が減少となった。
 結果、前期末より1,989百万円資金が減少となった。

現金及び同等物 第73期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第74期 期末残高
8,225	▲ 2,017	127	▲ 99	6,236

(単位:百万円)